Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信を 形式:オンラインセミナー(Live 配信) 補足: ご視聴ください(配信期間は10日間程度)

ジャンル:食品 講習会コード: t d s 2 0 2 6 0 1 2 6 h

食品加工には食品化学、食品物理学、食品物理化学、食品工学、界面コロイド科学、レオロジー等の広範な科学の理論と技術が適用されま す。本講座ではその中でも**おいしさと品質の計測・制御に役立つ**ポイントに焦点を当て、**開発・製造に役立てるための体系的知見**を解説します。

食品の開発・製造で「**おいしさ**」と「**品質**」を**制御**するための

食品の"成分・構造"と"物性"の基礎理論及びその因果関係

講師:岩手大学 農学部 シンクレスト㈱共同研究講座 特任教授

1986 年 東北大学大学院 農学研究科博士課程後期修了。農学博士。同年 三菱化成工業㈱入社、総合研究所 研究員。1994 年 岩手大学農学部 助教授。2011 年 10 月同教授。2024 年 3 月定年退職。2024 年 4 月より現職。専門は、食品化学工学、レオロジーおよび食品科学。低糖質食品 用の小麦粉・ショ糖代替素材の開発、澱粉-乳化剤複合体の形成挙動の解明、3次元積層造形法による低水分固体食品の開発、ミートアナログの製造 法の開発、分子動力学法と粗視化動力学シミュレーション法による食品・食品素材の存在状態モデル化などの研究に取組む。

- ●日 程 2026年1月26日(月) 10:00~17:00
- ●受講料 36,300 円 (税込/テキスト付) ※12/12 (金) までにお申込の場合、29,040 円 (2割引) となります

I.食品の成分

1.食品の構造・物性に大きく関与する成分

2.糖質の種類,構造と性質

3.タンパク質の種類,構造と性質

4.脂質の種類,構造と性質

Ⅱ.食品の構造

1.食品の分類

2.相構造

3.階層構造(マルチスケール)

Ⅲ.食品の物性

1.物性の定義

2.次元と単位

3.エネルギーの定義

4.食品の品質に深く関わる物性

IV.食品物性の計測・制御に関わる科学

1.レオロジー(変形と流動)

2.トライボロジー(摩擦)

3.界面コロイド科学

4.食品工学(単位操作)

V.食品のおいしさ

1.化学的おいしさ

2.物理的おいしさ

3.おいしさの主観的評価

4.おいしさの客観的評価

VI.食品の成分・構造と物性の因果関係の解明(着眼点の紹介)

1.O/W 型エマルションへの凍結・解凍耐性の付与

2.低糖質化素材であるエリスリトールの結晶化抑制

3.揚げ加丁における吸油量の低減

4. 固体膨化食品を嚥下困難者に対応するための理化学的性質の制御

5.米飯塊の米飯粒子充填構造と物性との関連性

6. 澱粉-乳化剤複合体の形成挙動

7.多孔性食品のクリスプネスの客観的評価

8.ヨーグルトの「なめらかさ」の定義と客観的評価

<本講座での習得事項>

- ・食品の"成分・構造"と"物性"との因果関係を解析する視点を習得できる
- ・食品のおいしさを化学的に制御する視点を習得できる
- ・食品のおいしさを物理的に制御する視点を習得できる
- ・食品化学、食品物理学、食品物理化学、食品工学、界面コロイド科学、レオロジー、トライポロジーの観点から食品開発をできるようになる く講義概要>

食品の成分・構造と物性、また、その因果関係を理解することはおいしさと品質の制御につながり、食品の開発や加工・製造を担 当する技術者には大変重要です。一方、一般的に食品は、多成分多相系かつ不均一混合系であるため、その**開発・製造には広範な科** 学の理論と技術が適用されています。たとえば、①食品の成分の理解や使いこなしには食品化学、②食品の構造の分析や制御には食 品物理学、③食品の成分や構造の形成・変化の根本的な理解には食品物理化学や界面コロイド科学、④食品の効率的な製造や品質制 御には食品工学、⑤食品の製造条件の最適化や品質評価にはレオロジーおよびトライボロジーが深く関わっています。

もちろん、一人の開発者がこれらのすべてに対応するのは現実的には困難ですので、本講座では、**おいしさの制御に有用な「食品 の"成分・構造"と"物性"」という観点から**、食品化学、食品物理学、食品物理化学、食品工学、界面コロイド科学、レオロジー、ト ライボロジーにおいて**食品開発に必須となる基礎理論をピックアップし、わかりやすく解説**します。

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください (※は必須です)

	FAX	$\overline{}$
03-	6261-7	7 924

申込講	座	2026/1/26 食品の"成分・構造"と"物性"の基礎理論及びその因果関係		
会社名※				
所在地 ※ (請求書等の送付先)		₹		
	氏名※		TEL*	
参加者①	所属※		FAX 役職	
	Email*		@	
	会員登録	□ 登録する	□ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)	
	氏名※		TEL*	
参加者②	所属※		FAX 役職	
	Email*		@	
	会員登録	□ 登録する	□ 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)	
支払方	支払方法 _※ □ 銀行振込(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日返		(紙請求書) □ 銀行振込(PDF 請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日連絡する	
支払予:	5払予定日※ □[]月[]日ごろを予定している □未定のため後日連絡する			
備考 ※				

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

Α	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください			
		送信先:entry@tech-d.jp			
В	E-mail	メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】			
		⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください			
С	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください			

- ② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします
- ③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

- ① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

- 受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください
- ※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

く方法>

- ①銀行振込 (振込手数料は御社にてご負担願います)
- ②クレジットカ

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行	
支店	多摩センター支店 (909)	
口座番号	(普) 0973522	
名義	株式会社テックデザイン	

	名 称	株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/) 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
主催	住 所			
申込·問合先	申込・問合先 電話 03-6261-7920		FAX	03-6261-7924
	E-mail entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合)			